ましのて松き私代ルンル

▲旧松崎旅籠油屋(松崎宿)



▲大学生に「松崎宿」の魅力を伝えるマイケルさん

きた松崎宿がなぜ栄えたのか」など、 代で利用された薩摩街道と、 ていた市の歴史・文化財の魅力を多く 松崎宿などを始め、 |松崎宿」があります。 してきました。その活動内容を紹介 べです。 地域 に知ってもらいたいと考え、 ーとして活動 おこし協力隊の古建築活用プラ 市内には、 着任当初から感じ 江戸時代に参勤交 ている加藤マイケ 「街道沿いにで 宿場町

力を知ってほしいででの歴史・文化財の

魅市の

☎75·7555

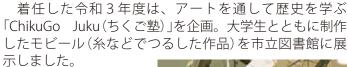


松崎宿を舞台に紙芝居を制作



令和4~5年度には、今までにない新しい視点から松崎宿や油屋を発信することで、歴史・文化に興味のある人だけでなく、さまざまな人に油屋を訪れてもらいたいと、旧松崎旅籠油屋を舞台とした紙芝居を制作。文化財資料から見えてきた本来の歴史とは違うフィクション作品で、挿絵やストーリーの制作は、アートを学ぶ学生に協力してもらいました。地域の人に新たな魅力を発見してもらえたのではないかと考えています。

学生や市外にも文化財の魅力を発信



また、大原きぼうの 森館と協力して、古墳 時代に存在した須恵器 を作り、歴史を学びま した。





移住希望者が市内などを巡るバスハイクでは、埋蔵文化財調査センターの登り窯体験を紹介。他にもテレビや司ジオにも出演し、市の魅力を市外に積極的に発信しました。

平成31年に復原された油屋は、当初の目的である地域コミュニティづくり、歴史・文化の情報発信の拠点として、今後も新たな魅力を知ってもらうとともにさまざまな活用の場になればと考えています。